

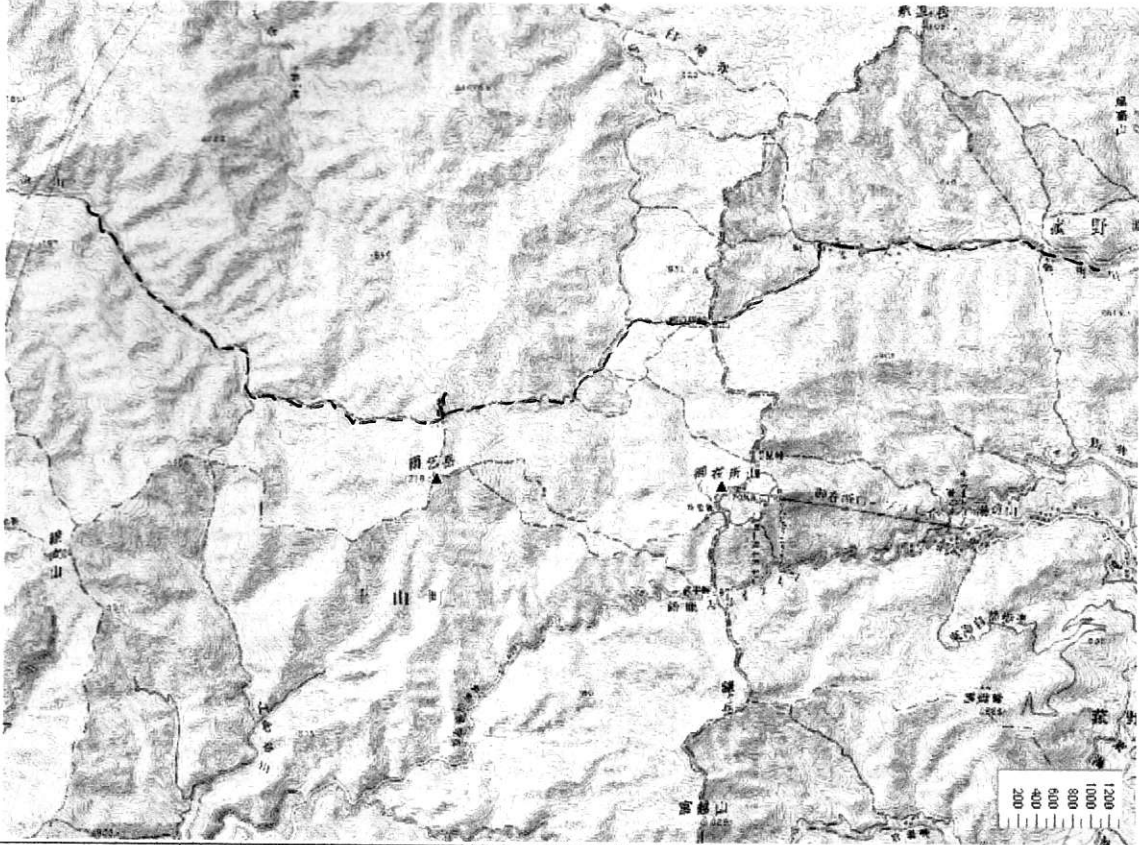
山名[山域]	杉峠(千草街道)鈴鹿ハイキング	目的[方法]	親睦山行
期間	2007年11月11日(日)	形態	日帰りクロス縦走
参加人数	9人		

行動記録:

◇11/11(日) 曇り時々小雨、微風、

御在所裏道登山口 PKG(735) == 朝明ヒュッテP(755/805) == 根の平峠(920/934) == 上水晶谷出合(1004) == コクイ谷出合(1030/1045) == 杉峠(1200/北側ピーク往復) == ツルベ谷出合(1320) == 甲津畑P(1450) — 御在所裏道登山口 — 希望荘温泉 — 四日市IC — 岡崎

概念図:



日誌:

前日の藤内壁クライミングと岳連小屋での盛り上がったザイル際につき・恒例の岡崎山岳会合同のハイキング山行で今年は、鈴鹿千草街道。2班に分かれてクロス縦走になりました。

私たちの班は、N氏をCL・SLをM氏と総勢9人の大所帯となりました。岳連小屋出発時の雨が気になるころでしたが、朝明ヒュッテP登山口では、数台の車と登山者にまじり、我々も曇天を気にしながら、紅葉の朝明渓谷を進みました。それなりに回復気味の天気の中根の平峠まで順調、小休止の後沢筋に向けてすすむ。コクイ谷の出合いでは、紅葉の最盛期。この美しさの中、行動食に写真撮影の時間もあり、山仲間の話もはずみ、楽しい一時を過ごした。

杉峠へ向かう途中、今回は、クロスの相手側との無線による連絡の計画もありました、手馴れた無線有資格者の人たちが大変心強く思いました。

杉峠での合流は、こちら側の時間が少し長くなり、うまいタイミングではなかったが、それでもH氏グループと北側ピークでの出合いもありました。N氏グループは、健脚組で雨乞岳に向かっているとのことでした。

ここから、甲津畑へ下山途中、蓮如上人遺跡で小休止をと思っていた所の雨、うまいタイミングで小屋に入って、休憩すぐに雨は上がり、甲津畑へ進み、ここから、クロス相手の車で希望荘へいきました。

計画をされた、運営委員長さんをはじめ、F氏他役員の皆さん、一番いい時期に、一番いいクロス縦走でした。ありがとうございました。

感想:

雨上がり 錦織り成す トンネルの 山道歩く 紅葉(モジ)に映えて